

第3次豊能町地球温暖化対策実行計画（事務事業編）における

令和5年度温室効果ガス排出量実績に基づく検証をしました

豊能町では「豊能町第3次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」に基づき、豊能町からの温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいます。

2023年度（令和5年度）の排出状況を取りまとめましたので報告します。

今回の検証より、令和12年度までの10年間、計画に合わせて毎年度温室効果ガスの排出量の削減状況を検証し、公表するとともに温室効果ガスの排出量の一層の削減に努めて参ります。

1 豊能町第3次地球温暖化対策実行計画（事務事業編）概要

1. 目的

- ・地球温暖化対策推進法に基づき、地球温暖化対策計画に即して、省エネルギー・省資源、廃棄物の減量化などの取組を推進し、温室効果ガスの排出量を削減することを目的とする。

2. 対象とする範囲

- ・豊能町の全ての事務・事業

3. 対象とする温室効果ガス

- ・二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）

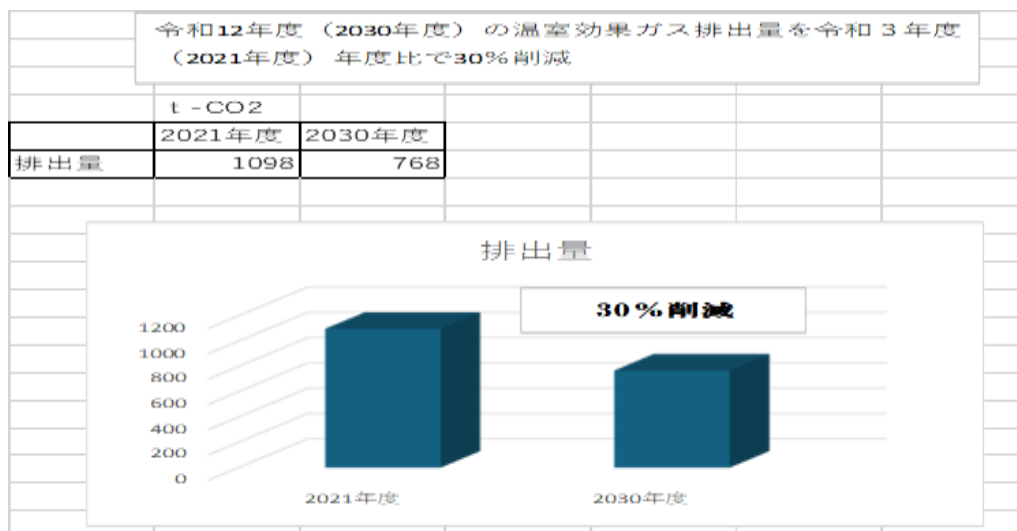
4. 計画期間

- ・令和5（2023）年度～令和12（2030）年度までの10年間

5. 上位計画及び関連計画との位置付け

- ・地球温暖化対策推進法第21条1項に基づく地方公共団体実行計画として策定

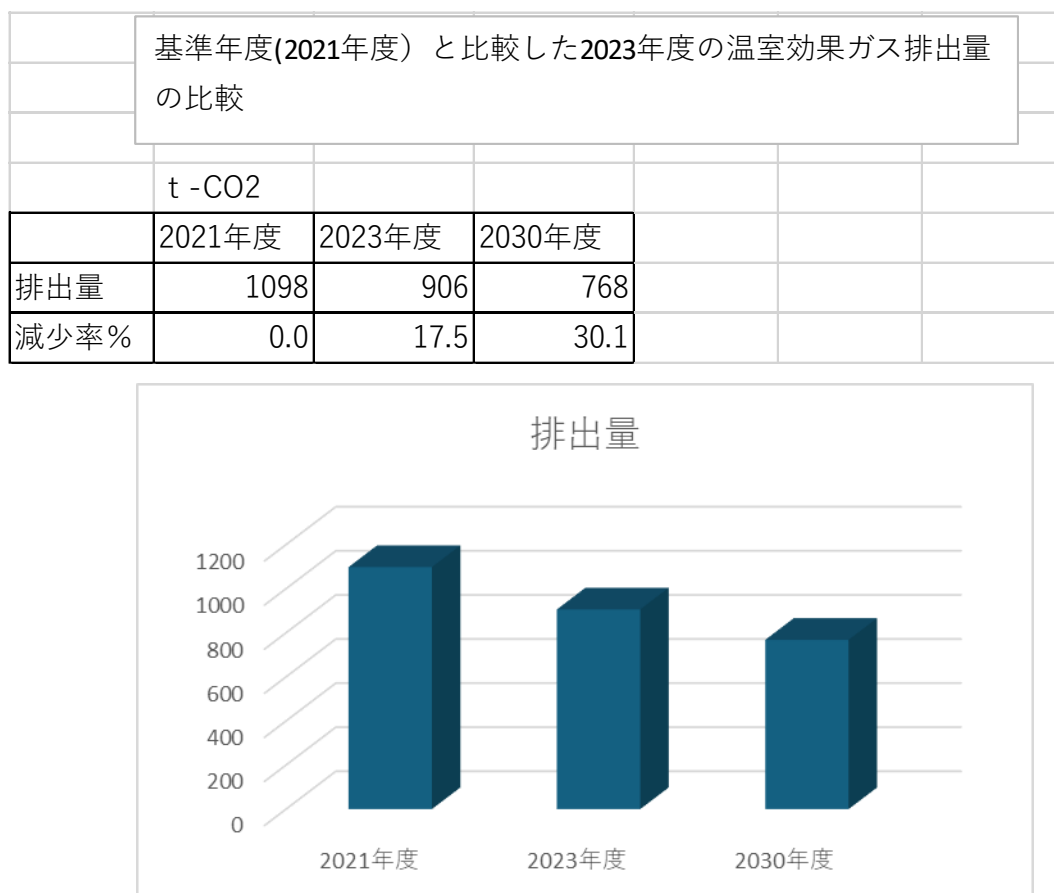
6. 温室効果ガスの削減目標



・令和3年度を基準として令和12年度までに30%削減することを目標とします。

② 2023年度実績に対する検証

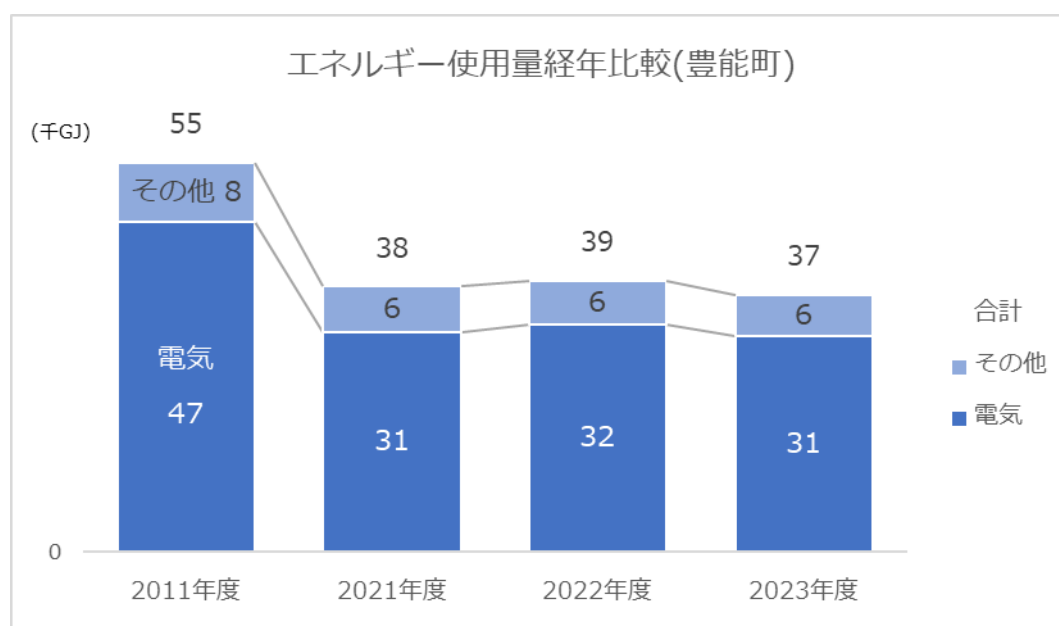
- 2023年度のCO2排出量は906t-CO2
- 基準年度（2021年度）と比較し、温室効果ガス排出量は減少した。



3. エネルギー使用量は減少しており、2に記した温室効果ガス総排出量の減少に寄与している。

参考エネルギー使用量(GJ 単位)

	単位	2011年度	2021年度	2022年度	2023年度	備考
ガソリン		1,560	1,011	1,112	839	2011年データは第3次豊能町地球温暖化対策実行計画に基づく
灯油		603	173	125	105	
軽油		1,097	772	847	787	
A重油		0	0	0	0	
天然ガス(LPG)		862	1,256	957	1,025	
都市ガス		4,292	3,222	3,070	3,025	
電気		47,009	31,365	32,487	30,760	
合計		55,423	37,799	38,598	36,540	



4. 豊能町のエネルギー使用量は、基準年度である2021年度と比べ、2022年度は増加しているが、2023年度は減少に転じている。

3 2023年度の温暖化防止対策の主な取り組み及び今後の温室効果ガスの取組

1. 猛暑であった2023年度も電力会社との協働のもと、全幼稚園、保育園、一部の小学校に継続して日除けシェードの設置を促し、児童・園児の熱中症対策と夏場の省エネルギー対策に取り組んだ。
2. 23年度より公用車としてEV自動車を利用し始めたので、ガソリンの使用量が減ることにより温暖化排出量が減少したと思われる。
3. 次年度以降も本調査を行い、その結果を検証する。また、電力及び各エネルギーの省力化、再生エネルギーの導入の検討等を行い温室効果ガスの総排出量を、基準年度に対し△30%削減を達成できるようあらゆる手段を講じる。